

地方分権改革・提案募集方式ハンドブック

～地方の声を形に変える、地方分権改革・提案募集方式のススメ～

提案募集方式の知恵と工夫(ノウハウ)が分かる!



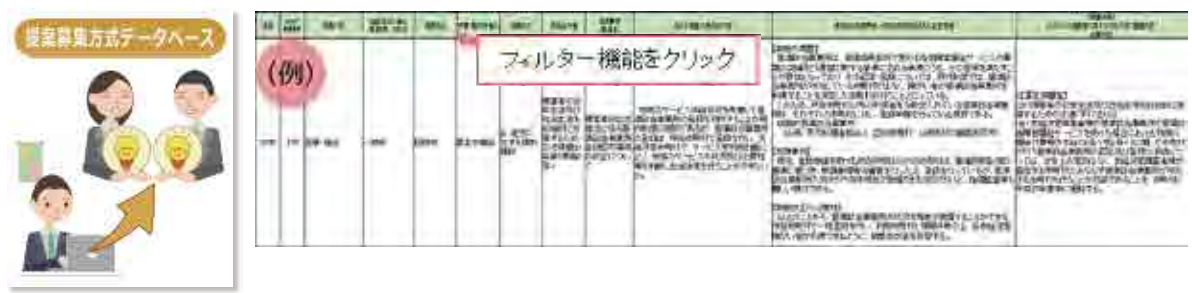
- 提案の検討方法や支障事例の考え方、事前相談や各府省との調整の過程等、地方が求める実践的なノウハウを幅広く掲載。
- 内閣府「地方分権改革」ホームページ(ハンドブック 提案検討の手引き)
<http://www.cao.go.jp/bunken-suishin/teianbosyu/handbook.html>



提案募集方式データベース

～地方の提案のデータベース化により、知りたい情報がすぐわかる～

過去の提案を検索機能を使って調べられる!



- これまでに自治体等から提出された個々の提案を網羅的に収集・整理することにより、各々の提案状況を簡易検索できるシステムを構築。
- 内閣府「地方分権改革」ホームページ(データベース 提案検討支援ツール)
<http://www.cao.go.jp/bunken-suishin/teianbosyu/database.html>



地方分権改革の経緯・成果、提案募集方式が動画で理解できる!

- 「地方創生カレッジ」とは地方創生に必要な実践的な知識をeラーニング等により提供し、地方創生人材の育成を支援する取組です。
- 地方分権改革・提案募集方式を気軽に学ぶことができる「地方分権改革の講座」を新たに開設しました。
- 改革の最前線を担う地方分権改革有識者会議・提案募集検討専門部会の有識者が講師となり、地方分権改革の経緯・成果や、提案募集方式などについて、分かりやすく、かつ、濃密に解説しています。自治体関係者はもちろん、地方創生に関心のある方は必見です。

【企画・協力：内閣府地方分権改革推進室、製作：(公財)日本生産性本部】

講師紹介



神野 直彦氏

日本社会事業大学学長、東京大学名誉教授。地方分権改革有識者会議座長。財政学、地方財政論が専門。社会保障審議会企業年金部会会長、社会保障審議会資金運用部会会長、税制調査会会長代理、社会保障制度改革国民会議委員も務める。第1次分権改革の時代から現在に至るまで、地方分権改革の推進に長く携わられている。



高橋 滋氏

法政大学法学部教授。地方分権改革有識者会議提案募集検討専門部会長。前一橋大学副学長。行政法、環境法が専門。規制改革推進会議委員、最高裁判所情報公開・個人情報保護審査委員会委員長等も務める。提案募集方式の導入時から現在に至るまで提案募集検討専門部会の部会長として、地方の提案の実現に精力的に取り組まれている。



勢一 智子氏

西南学院大学法学部教授。地方分権改革有識者会議議員、提案募集検討専門部会構成員。行政法、環境法が専門。第31次地方制度調査会委員の他、地方財政審議会特別委員、総務省、環境省、福岡県、福岡市、北九州市、宮崎市などの委員会等の委員も務める。提案募集検討専門部会のメンバーとして、地方の提案の実現に精力的に取り組まれている。

講座概要

	ユニット・講師	概要
①	地方分権改革の考え方とこれまでの経緯 神野 直彦氏 日本社会事業大学学長、東京大学名誉教授 地方分権改革有識者会議座長	地方分権改革の基本的な考え方、第1次分権改革・第2次分権改革それぞれの概要と評価、地方分権改革の20年の総括と提案募集方式の導入までを学びます。
②	改革で実現した住民サービスの向上等の成果 高橋 滋氏 法政大学法学部教授 地方分権改革有識者会議 提案募集検討専門部会長	地方分権改革における国・自治体・住民の役割、地方分権改革の成果の発現プロセス、地方分権改革の制度改革に関する5つの類型、それぞれの類型ごとの成果事例を学びます。
③	地方の声で国の制度が変わる提案募集方式 高橋 滋氏 法政大学法学部教授 地方分権改革有識者会議 提案募集検討専門部会長	提案募集方式の概要と主な特徴、提案募集方式の基本的なプロセス、支障事例の重要性、提案募集方式による制度改正等の事例、提案募集方式の活用促進策を学びます。
④	今後の地方分権改革・提案募集方式の展望 勢一 智子氏 西南学院大学法学部教授 地方分権改革有識者会議議員 提案募集検討専門部会構成員	今後の地方分権改革・提案募集方式の展望として、地方分権改革・提案募集方式に今後期待される役割、国・自治体・住民が担うべき役割について学びます。

簡単な登録で、いつでも・どこでも・どなたでも、パソコンやスマホ、タブレット等から、すぐに動画が視聴できます。

【講座番号129 カテゴリー：基盤編・概論】 <https://chihousei-college.jp/e-learning/basic/introduction/129.html>



SNSによるリアルタイム情報 ～地方分権改革の「今」がよくわかる～

地方分権改革を巡るリアルタイムな出来事・情報について、
FacebookやTwitterを活用し、機動的な情報発信に努めています!



内閣府地方分権改革推進室 公式Facebook

<https://facebook.com/cao.bunken/>



内閣府地方分権改革推進室 公式Twitter

https://twitter.com/cao_bunken/



政府インターネットテレビ

～内閣府政府広報室が配信するインターネットテレビ～

「徳光・木佐の知りたいニッポン!

～地方発アイデア続々 住民に身近な行政へ 地方分権改革」



事例① 長崎市の坂の道路整備
(義務付け・枠付けの見直し等)



事例② 相模原市のパスポート手続
(事務処理特例制度)



子育て・福祉・健康やまちづくりなど、身近な分野の行政について、それぞれの地域の住民の皆さんの声を反映させながら、地域の実情にあわせた見直しを行う「地方分権改革」の取組が進んでいます。

そこで今回は、実際に成果を上げている地方分権改革の取組を紹介しながら、そのメリットや今後の展開について、地方分権改革有識者会議の座長を務める神野直彦先生をお招きして詳しく解説します。

<http://nettv.gov-online.go.jp/prg/prg13374.html>



「霞が関からお知らせします 2017

～地方の声で国の制度が変わる～地方分権改革」



秋田県大館市の例 (保育所 → 鶏肉加工場)



地方分権改革とは、国が一律に決めていた補助金の使い道や道路幅などの様々なルールを見直し、住民とより身近な自治体が地域の課題を解決できるようにしていく取組です。2014年のスタートからこれまでに、1,900件を超える提案が自治体より寄せられており、およそ7割が実現・対応されました。

地方の声で国の制度を変え、個性ある地域づくりを後押しする地方分権改革について、実際に課題解決に至ったケースも交え、内閣府地方分権改革推進室の大村次長が解説します。聞き手はフリーアナウンサーの松本志のぶさんです。

<https://nettv.gov-online.go.jp/prg/prg16255.html>

